

JAPAN/ICOMOS INFORMATION

第2期 第1号

平成元年 10月16日 発行
(99)

「おわびとおねがい」

委員長 坪井清足

JAPAN/ICOMOS INFORMATION の刊行が遅れて申し訳なく存じます。本来ならば主催行事およびお知らせなど、諸活動についてご連絡申しあげねばならないところ、各担当委員多忙の為とどこおってしまいました。お詫び申し上げます。

国際交流が大きな課題となっている今日、本会は多くの新会員を迎え、これからいっそう発展していかなくてはなりません。本会に課せられた課題、解決すべき問題は多いのですが、会員の皆様のご協力をえて、鋭意とりくんでゆきたいと存じます。今後ともどうぞよろしく、お願いいたします。

諸報告

◎ 1988年度第2回理事会

日時：1989年（平成元年）2月2日（木）午後6時～9時

会場：学士会館（神田）311号室

議 事

I 報告事項

- 1) 事業報告：「イコモスのしおり」作成。
- 2) 会計報告：ルメール博士招聘等諸経費847,000円（概算）。
- 3) 関野先生ガゾラ賞受賞式報告：132名出席。
- 4) イコモス研究振興基金等の報告：1989年2月現在約520万円。

II 審議事項

1) 新規会員の件

①1989年2月2日現在、48名の申込がある。

2) 総会開催の件

①1989年3月1日（水）午後6時30分～8時30分開催と決定。

◎ 1988年度第3回理事会

日時：1989年（平成元年）3月1日（水）午後4時半～6時半

会場：学士会館（神田）306号室

議 事

I 報告事項

- 1) 庶務報告：会員数約44名。
- 2) 広報報告：JAPAN/ICOMOS INFORMATIONを続けて刊行する件の確認。
- 3) 会計報告：一般会計残高356,702円、基金2,000,000円。
- 4) イコモス研究振興基金等の報告：1989年2月20日現在6,387,657円。

II 審議事項

- 1) 新規会員の件：53名の申込あり。
- 2) 役員改選の件：総会にはかる。
- 3) 総会開催の件：出席8名、委任状21名、当日欠席2名で総会は成立。
- 4) 事務局体制の件：パート・タイムを雇って事務局体制を組んでいく件、種々検討がおこなわれたが、審議未了。

◎ 1988年度

日本イコモス国内委員会総会

日時：1989年（平成元年）3月1日（水）午後6時半～8時半

会場：学士会館（神田）306号室

出席者：坪井委員長、関野名誉委員長、石井、日名子、伊藤（延）、渡辺、木原、石沢の各委員。委任状提出21名。当日欠席連絡2名。（委員総数44名（1989年3月1日現在））。

議 事

I 報告事項

1) 庶務報告：

- ①ガゾラ賞受賞記念式および記念祝賀会：1989年1月27日午後5時～8時半、於学士会館320号室、132名出席。
- ②総会は、ガゾラ賞受賞記念式等のため、3月1日に設定された。

2) 広報報告：

- ①JAPAN/ICOMOS INFORMATIONの続刊について、現在のところ第1期第8号（1988年7月20日付）までで、以後刊行されていない。
- ②会員に必要な情報を流す。

3) 会計報告：

- ①1989年2月20日現在、一般会計残高356,702円、基金2,000,000円。

4) イコモス研究振興基金等の報告：1989年2月20日現在6,387,657円。

II 審議事項

1) 新規会員の件：53名の新規会員の入会が承認された。新会員の芳名は下記の通りである。

青木繁夫、青柳洋治、天田起雄、稲葉和也、猪熊兼勝、伊原恵司
上野邦一、内田祥哉、大村幸弘、片桐正夫、加藤允彦、金子裕之
川床睦夫、河原純之、岸本雅敏、河野 靖、小林達雄、近藤公夫
斉藤英俊、坂本勝比古、沢田正昭、陣内秀信、関口欣也、高橋康夫
田辺征夫、田村晃一、土井崇司、土肥 孝、中里壽克、中村昌生
西浦忠輝、西 和夫、新田栄治、長谷川良夫、半澤重信、平井 聖
藤木良明、藤本 強、藤原 勉、益田兼房、三浦定俊、水野正好
三宅理一、宮本長二郎、三輪嘉六、村岡 正、村上裕道、安原啓治
矢野和之、山本忠尚、吉田 靖、吉村作治、渡邊定夫（五十音順）

2) 役員改選の件：坪井委員長以下、次のように選出された。

委員長 坪井清足
副委員長 牛川喜幸、加藤晋平、稲垣栄三
本部執行委員 伊藤延男(1987～1990)
理事 伊藤延男、石井 昭、石沢良昭、稲垣栄三、木原啓吉
監事 日名子元雄

3) その他：法人会員等を入会させる件について検討されたが、審議未済のまま、理事会でさらにつめることとなった。

◎ 1989年度第1回理事会

日時：1989年（平成元年）7月25日（火）午後6時～8時

会場：学士会館（神田）308号室

議 事

I 報告事項

- 1) 庶務報告：会員総数97名（新会員53名）。
- 2) 広報報告：関野貞先生の英文論文の復刻（1925年印刷のもの）。
- 3) 会計報告：新会員53名をパリ本部に登録済み（6月22日）。
- 4) イコモス研究振興基金等の報告：約一千万円（一部未収金あり）。礼状を近日中にだす。

II 審議事項

- 1) 役員改選確認の件：会計の石井理事、庶務の石沢理事の辞任の申し出、および広報の伊藤理事が神戸出張が多く代役が必要など、検討されたが、審議未了。
- 2) 事務局移転の件：上智大学の事務局を移転する件の検討がおこなわれたが、審議未了。
- 3) イコモスパリ会議へ代表派遣の件：坪井委員長を派遣。
- 4) 会員退会の件：かねて退会の申し出のあった中川成夫会員の退会の件、承認。

◎ 1989年度第2回理事会

日時：1989年（平成元年）9月17日（日）午後1時～6時

会場：学士会館（神田）308号室

議 事

I 報告事項

1) 庶務報告：イコモス研究振興基金の礼状作成および発送。

2) 広報報告：

①近くJAPAN/ICOMOS INFORMATIONを刊行する。第2期第1号とする。

②担当の伊藤理事から広報活動を補佐いただくかたの推薦があった。

3) 会計報告：

①本年2月20日までの収支については同3月1日開催の総会で報告し、監査・承認済み。関野克先生受賞祝賀会に当たり、ルメール氏招聘関連経費（計1,028,940円）を支出したので、一般会計残高が急減した。

2月20日時点 一般会計残高：356,720円 基金：2,000,000円

②去る5月29日、「会計納入についてのご案内」を従来会員（45名のうち名誉会員4名と既納者3名を除き38名）ならびに新規会員（53名）に発送した。その際、従来会員に対しては「会費納入記録」を同封し、滞納のあるかたにはその分も請求した。

③同じく5月29日、ICOMOS本部事務局あて、従来会員延べ47名分（45名に未退会の故大岡実委員の2年分を加算）の会費 $15\text{ドル} \times 47 + 10\text{ドル} = 715\text{ドル}$ （103,031円）を銀行振込によって納入した。

④次いで6月23日、新規会員53名分の会費 $15\text{ドル} \times 53 + 10\text{ドル} = 805\text{ドル}$ （113,505円）を銀行振込によって納入する一方、Treasurer GeneralたるJ.O. Gazaneo氏あてに「ローマ字書き名簿」を添えて書簡を送り、新規会員の登録を依頼した。

⑤9月11日現在での、国内委員諸氏の会費納入状況を報告。氏名の明かでない振込が2件ある。大岡実・中川成夫両委員退会後の会員総数は97名、うち名誉会員4名。

⑥総会報告（2月20日時点）以降で9月11日までの一般会計を略記すると次ぎのとおり。

繰越	356,702円	支出	本部会費	216,536円
			送金手数料	12,900円
収入	会費 720,000円		会場費等	29,622円
	利息 43,387円		庶務担当経費	37,432円
			会計担当経費	14,920円

計 1,120,089円

計 311,360円 残高 808,729円

4) 関野先生受賞祝賀会およびイコモス研究振興基金 報告

収入	個人寄付金	163名	455口	4,150,000円
	団体寄付金		62口	6,200,000円
	関野先生受賞祝賀会			
	残金と預金利息			13,572円

計 10,363,572円

支出	旅費交通費			5,450円
	通信運搬費			68,660円
	消耗品費			12,930円
	印刷製本費			88,000円
	雑費			31,080円

計 206,120円

残高 10,157,452円

II 審議事項

- 1) 事務局移転の件：稲垣理事から移転先打診の報告を受け、検討をおこなった。
稲垣理事と石沢理事が移転先を訪問し、折衝をおこなうこととなった。
- 2) ICOMOS/PARIS会議への代表派遣の件：坪井委員長を派遣する。
- 3) ICOMOS/INTERNATIONALへの副会長推薦の件：スリランカのローランド・シルバ博士から推薦依頼あり。検討の結果、アジア地域からの副会長が必要であり、推薦電報と手紙を送達することとなった。
- 4) 伊藤延男委員をEXECUTIVE COMMITTEE OF ICOMOSへ推薦する件：日本イコモスとして推薦することを決定した。

(以上)